

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			
事業開始年度		平成5年度	
総合計画	大項目	01	安全で快適に暮らせるまちづくり
	中項目	01	生活しやすいまちづくり
	小項目	10	下水道
事務事業名		06	農業集落排水施設管理運営事業
		根拠法令・例規等	浄化槽法 水質汚濁防止法
		担当課(室)	下水道課
		職・氏名	主幹 文徳啓次
		電話	63-2330
		このシート作成に要した時間	4.0 時間

事業の目的	
対象 (誰・何に対して)	排水施設使用者及び不特定多数
目的 (何のために)	排水施設使用者及び不特定多数
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	排水施設の処理機能を維持し、処理水の水質を良好に保つ。

事業の実績			
事業名	事業の説明	優先度	
農業集落排水施設管理運営事業	農業集落地区の汚水処理を目的に設置した4箇所の浄化センターの運転管理、水質分析、データ管理		
	汚水送水を目的に設置したマンホールポンプの運転管理		
	汚水送水を目的に埋設している管渠の維持管理		
目的を達成するため実施した事業			

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストは留意しながら効率性の評価を行って下さい

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
決算額	直接事業費		29,094	55,938	40,048
	必要人員(人件費)	千円	0.06人	467	0.07人
財務	事業費計		29,561	56,510	40,351
	国県支出金				
	受益者負担				
	繰入金債	千円			
	その他()				
	一般財源		29,561	56,510	40,351
	受益者負担比率	%	-	-	-
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	処理水量	説明	処理場で処理した汚水量		
	結果指標量	事業	41,870	43,326	45,336
	対前年比	%	-	103.5%	104.6%
	活動コスト	円	29,561,000	56,510,000	40,350,670
	単位当たりコスト		706	1,304	890

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
BOD値	目標値(A)	20	20	20	20
	実績値(B)	11	11	9	到達目標値
	達成率(B/A)	55.00%	55.00%	45.00%	毎年度
成果指標設定の考え方・式や説明					
生物化学的酸素要求量：水中の有機物が微生物の働きによって分解される時に消費される酸素量。大きいほど汚れが甚だしい事を示す。					

事務事業の評価		妥当性評価 <A-E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性の必要性	B
	市民ニーズ	
効率性の評価	コスト	C
	目的達成度	C
有効性の評価	市民参画度	C

留意事項の目的やその数値の目標値を達成する下果さい

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説明	施設の維持管理は前年と同様に行っている。					

総合評価		評価区分 <A-E>
処理は概ね良好に行われており、引き続き処理機能を十分発揮できるよう維持管理を行う。		B

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
取組目標	適正な維持管理に努め、計画的な保守点検や機械整備についての計画を策定し、効率的に実施していく。					